

有田市の 古文書を読んでみよう

『中世文書の世界～安養寺文書～』

安養寺は古江見寺谷にあり、寺伝によると弘仁年中（810～823）に空海が開基したといわれています。古くは古江見寺といい七堂伽藍があったといわれていましたが、室町期に衰え、安養寺・観音寺・蓮華寺の三寺を残すのみとなりました。安養寺には室町期以前の古文書が伝わっており、今回の古文書講座では、安養寺文書をとおして中世文書における文字のくずし方と内容について、解説していただきます。

- 日時** ①7月 3日（土）・②7月17日（土）
全2回 13時30分～15時00分
- 講師** 和歌山県立博物館 学芸員 坂本 亮太 氏
- 場所** 有田市民会館 1階 第1会議室
- 持ち物** 筆記用具
- 申込み** 電話にてお申込み下さい。（6月末締切）
文化福祉センター TEL 82-3221 ※水曜日は休館です。



主催 有田市教育委員会

新型コロナウイルス対策について

- ①新型コロナウイルス対策のため、事前申し込み制とします。
クラスター感染発生時に連絡の取れる電話番号をお伝えください。
- ②座席は、申し込み受け付け順とします。
- ③当日は、マスク着用、手指消毒の徹底をお願いします。
- ④体調の芳しくない場合はご来場をお控え下さい。
- ⑤新型コロナウイルスの状況により、延期または中止する場合があります。

郷土資料館展示案内

- 【第1展示室】** 常設展「有田の歴史」
スポット展「安養寺文書」令和3年7月1日（木）～令和3年7月20日（火）
- 【第2展示室】** 企画展「南紀男山焼」令和3年4月4日（日）～令和3年9月12日（日）
ギャラリートーク：令和3年6月6日（日）14時～15時 郷土資料館展示室
企画展講演会：令和3年8月8日（日）14時～15時 郷土資料館展示室